

ちよみ  
岩橋



# 5月市会報告

【右京区版】



よし  
西村

ごんはち

日本共産党京都市会議員団

## 「原発ゼロ」めざして

「右京原発ゼロネット」のみなさんとパレード▶



## JR太秦駅 バリアフリー化実現へ

JR太秦駅の一日の乗降客は7000人と大変多く利用され、通勤・通学や観光客の利用は増加傾向です。しかし、同駅にはエレベーターやエスカレーターはなく、南側ホームを利用するときは階段を上り下りしなければならず、以前からバリアフリー化を求める声がありました。日本共産党市・府議らは、住民とともに実現を求めて取り組みを重ねてきました。

京都市はこのたび、交通バリアフリーを進めるため「重点整備地区」として、JR太秦駅を決めました。今年、バリアフリー化連絡会議を設置し、計画の策定が行われ、その後にバリアフリー化の工事が実施されます。

2010年10月、JR西日本にて▶  
JR太秦駅にエレベーター設置を求める



## 市民の足を守り、 便利で利用しやすい公共交通を

交通局と交渉

「便利で利用しやすい公共交通を！」と、市民の足を守る運動が市内各地で広がっています。

「市民の足を守る会」のみなさんが交通局と交渉。参加したみなさんから、統一の要望として、バス待ち環境改善、生活支援バスの走行、均一区間外運賃改善などの要望とともに、交通局と市民団体との定期協議機関の設置を求める要望書が提出されました。さらに、各地からの個別の要望書も提出されました。

そして、「自分の所は市バスも走っておらず交通格差が広がっている」「均一区間外運賃は不公平」「敬老乗車証の改善を」「公共交通は市民の足を守る立場で対策を進めてほしい」などの意見が出されました。

日本共産党も、みなさんと一緒に、公共交通の充実に取り組んでいます。



## 北部クリーンセンターを視察

西村よしの  
活動日誌

京都市北部クリーンセンターを視察しました。東日本大震災のガレキについて、国は京都市に処理を要請しています。そこで、クリーンセンターで震災ガレキを焼却処分する場合の対応などについて調査しました。

党市議団は市に対して、汚染ガレキ搬入をやめ、市民に説明し、合意を得るよう求めています。



北部クリーンセンター内の中央制御室

## 通学路の安全対策を求める

岩橋ちよみの  
活動報告

亀岡での通学路の児童死亡事故をうけて、通学路の安全対策を求める声が広がっています。まちづくり委員会では、土木事務所、警察、区役所、教育委員会で「道路交通連絡会議」を開催し、対策箇所を絞り、8月末までに対策をすすめるとの報告がありました。

対策箇所について市民に公表すること、歩行者のいのちを守る道路行政、三条通り・高雄地域などの対策を求めました。さっそく、嵯峨小学校、嵐山小学校の通学路の舗装補修、外側線の復旧等が行われることになりました。



三条通りの危険な通学路